令和８年産米の米価下落対策パッケージの策定について

令和８年１１月
青　　森　　県

令和８年産米の米価下落対策パッケージ

県では、令和８年産米の概算金等の大幅な下落を受け、主食用米生産者の再生産を後押しする支援策をパッケージとして取りまとめました。

持続可能な水田農業

１ 生産コスト低減対策



２ 資金繰り・セーフティーネット対策



３ 作付転換促進対策



４ 販売促進対策



米価下落等に関する特別相談窓口の設置　各農林水産事務所と県農産園芸課に設置

1　生産コスト低減対策

短期対策

NEW

・米価下落の影響を受けている主食用米生産者が営農継続できるよう、水稲種苗費等の一部を支援（11月議会に提案予定）



田植作業

中長期対策

・直播栽培等の省力・低コスト化に向けた生産技術指導

・農地中間管理事業を活用した農地の集積・集約



収穫作業

２　資金繰り・セーフティネット対策

短期対策

NEW

・米価下落の影響を受ける主食用米生産者の経営の維持・安定のため、必要な資金を低利で借入できる制度の創設（11月議会に提案予定）



資金繰りの検討

中長期対策

・ナラシ対策や農業経営収入保険の加入促進



農業経営収入保険制度への加入促進

３　作付転換促進対策

短期対策

NEW

・米価下落や国の新たな水田政策に対応するため、転換作物による所得向上マニュアル（技術編・所得向上編）を新たに作成し、営農計画づくりを支援



表　紙

中長期対策

・収益性の高い転換作物の導入に向け、生産者個々のニーズに応じたきめ細かな基盤整備の推進



左側：ほ場整備済　右側：ほ場整備前



大豆を栽培

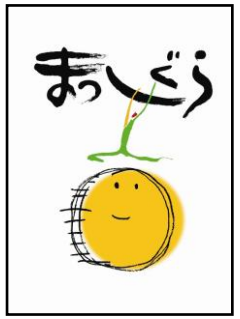
4　販売促進対策

短期対策

- 県内外の販売先での県産米フェア
  - 県内スーパーでの県産米応援フェア（増量キャンペーン）（12月～）
  - 県内宿泊施設と連携したプレゼントキャンペーン（10月～）
  - 大手量販店の青森県フェア等での試食宣伝（10月～）
  - 大手米卸と連携した地域密着型スーパーでの試食宣伝（１月～）
  - 首都圏の百貨店や飲食店での県産米利用（11月～）
- 県産米の情報発信
  - TVCMやSNS等を活用した情報発信（通年）
  - 動画共有サイトでの県産米PR動画の広告配信（11月～）

中長期対策

- 県産米全体のブランド力強化
  （品種特性を活かした販売促進）







米価下落等に関する特別相談窓口

業務内容等

・米価下落や来年度からの水田政策に係る生産者からの経営相談に対応
・令和８年１１月２日（月）から各農林水産事務所と県農産園芸課に設置

問合せ先

連絡先	電話番号
青森県農林水産部農産園芸課	０１７－７３４－９４７９
東青農林水産事務所　農業普及振興室	０１７－７３４－９９６１
中南農林水産事務所　農業普及振興室	０１７２－３３－２９０３
三八農林水産事務所　農業普及振興室	０１７８－２３－３７９４
西北農林水産事務所　農業普及振興室	０１７３－３５－５７２７
上北農林水産事務所　農業普及振興室	０１７６－２３－４２８１
下北農林水産事務所　農業普及振興室	０１７５－２２－２６８５